

申込方法

- ① ホームページから、お申込みください。

【申込締切】

Aコース：令和5年3月5日（日）

Bコース：令和5年4月2日（日）

C, D, Eコース：令和5年5月7日（日）

※先着順の受付となりますので、部門・科目により、早期に締切となる場合がございます。

※部門・科目により、締切後に受付可能な場合もございます。締切後にお申込みをご希望の場合は、メールにてお問合せいただけますようお願いいたします。

※全回、遠隔での指導をご希望の方は、お申込み時にご連絡いただけますようお願いいたします。

- ② 受講料は、申込受付メールを受信後、受講者名で下記銀行口座にお振込み下さい。

（当日現金でのお支払いは受付できませんので、予めご了承ください）

振込先：三井住友銀行 備後町支店 普通口座 No.0698974

口座名/公益社団法人大阪技術振興協会

■Aコース：申込受付後、前年度の受験申込書・実務経験証明書フォームを送信します。

ご入金の確認、担当講師の決定後、受講案内メールを送信します。

■Bコース：ご入金の確認、担当講師の決定後、受講スタートのメール送信をします。

*Aコース受講者の方で、「教育訓練給付金」の受給をご希望の場合は、受講者本人のお申込・支払が必須です。
（団体・企業等からの振込みは無効）

*領収書が必要な場合は、セミナー初回時に銀行振込票をご持参ください。引き換えて発行いたします。
教育訓練給付金の受給をご希望の方は、当協会の領収書が必要ですので、給付金申請時まで大切に保管ください。

*企業等で複数受講者分をまとめてお振込みの場合は、セミナー事務局まで受講者名をご連絡ください。

*お申込み受付後のキャンセル・返金はお受けできません。

教育訓練給付制度について

「教育訓練給付制度」とは、働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者または一般被保険者であった方が、厚生労働大臣の指定する教育訓練を受講し修了した場合、教育訓練経費の一定割合に相当する額（20%）がハローワーク(公共職業安定所)から支給されます。

■技術士受験第二次試験受験セミナー20部門Aコースは、厚生労働省「厚生労働大臣指定教育訓練講座」の適用講座です。Aコース受講者・給付金申請希望者のうち、下記のすべての条件を満たす場合に、セミナー修了時、関係書類をお渡し致します。

記

1. 給付申請条件：①または②の条件に該当する方

① 雇用保険の一般被保険者

- ・受講開始日において被保険者であった期間が通算して3年以上であること
- ・過去に給付金を受けたことがある場合、支給に係わる教育訓練を開始した日から3年以上経過していること

② 雇用保険の一般被保険者であった方

- ・受講開始日において一般被保険者でない方のうち、資格を喪失した日以降、受講開始日までが1年以内であり、かつ支給要件期間が3年以上あること

*上記①②とも、当分のあいだ初めて教育訓練給付の申請にかぎり、支給要件期間が1年以上あれば受給可能

2. 受講修了条件：次のすべての条件に該当する方

- ① 規定の講習日の8割以上の出席
- ② 全科目宿題(論文)の提出（評価が60点以上の論文）
- ③ 模擬試験の出席及び全科目(論文)の提出（評価が60点以上の論文）

3. 受講支払条件：次のすべての条件に該当する方

当セミナーの受講にあたり、当協会に自ら受講申込みを行い、また受講料を自ら支払った方
（企業名義の支払い又は振込は無効です）

※本セミナーのAコースは、令和4年3月まで「厚生労働大臣指定教育訓練講座」の指定を受けていますが、再指定の申請中です。当パンフレット記載の講座の認可の決定は、令和5年3月中～末頃の通知によります。

令和5年度 技術士第二次試験 受験セミナー開講案内

『合格』をめざして、あなたの受験部門に合った技術士が指導します。
実務経験証明書の書き方など特に重要な事項は、担当講師がマンツーマンで丁寧にアドバイスします。

セミナーの受講を通して、第二次試験の合格に必要な「問題解決能力・課題遂行能力」、「専門知識と応用能力」と「論文作成の能力」を飛躍的に向上させましょう。20部門では令和元年度試験から追加され、解答1枚当たりの得点が高い必須科目（記述式）の模擬試験は2回行います。

大阪技術振興協会の技術士第二次試験受験セミナー（20部門）の特徴

◆50年以上の歴史と培われたノウハウにより、多数の合格者を輩出しています。

◆受験申込書・実務経験証明書の添削は、完成まで添削回数は無制限です。

◆答案論文の添削は、各論文とも1回ではなく、2回あります。

◆経験豊かな講師が個別に、必須科目4答案、選択科目8答案の添削指導をします。

※昨年度本試験、ミニ模擬試験、模擬試験（必須科目模試、全科目模試）の添削指導です。

ミニ模擬試験は各科目1問の問題提供、答案骨子作成の試験です。

◆会場での個別指導については、都合のつかない日は、遠隔指導（ZOOM、Skype等）に振り替えることができます。

※事前連絡のない場合及び当日連絡については不可

◆遠方の方は、会場指導を全回、動画、遠隔指導で受講することも可能です。

開講期間 令和5年(2023)3月～6月（20部門、総合技術監理部門）

開講場所 大阪科学技術センタービル
大阪市西区靱本町1丁目8番4号（最寄り駅：大阪メトロ「本町」、「肥後橋」駅）

指導講師 公益社団法人 大阪技術振興協会 技術士育成委員会所属技術士
※受講生の技術分野に合った講師を担当講師として選びます。

開講部門

○機械部門	○電気電子部門	○化学部門	○金属部門
○建設部門	○上下水道部門	○衛生工学部門	○農業部門
○経営工学部門	○情報工学部門	○応用理学部門	○環境部門
○原子力・放射線部門			

※当セミナーの20部門の開講部門は、上記の部門のみとしています。

部門や選択科目を決めていない場合は、講師がアドバイスします。

●総合技術監理部門

【お問合せ・お申込み先】

公益社団法人 大阪技術振興協会 セミナー事務局

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号 大阪科学技術センタービル504号室

TEL：06-6444-4798 FAX：06-6444-4818

URL <http://www.otpea.or.jp/>（H.Pからお申込みを受付しています）

令和5年度(2023) 技術士第二次試験(筆記) 受験セミナーのご案内

20部門 A, B コーススケジュール

日程	時間等	講習内容	
		Aコース	Bコース
3月18日(土)	セミナー開始前	実務経歴証明書フォームをメール送信しますので、メールまたは郵送でご提出ください。	
	第1回 10:00～12:00	【全体講義】 1. ガイダンス(受験準備の要点) 2. 令和元年度試験制度改正の解説 3. 実務経歴証明書の書き方 4. 新合格者受験体験発表 5. ①選択科目の選び方 ②技術論文の書き方指導	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: fit-content;">お申込受付→受講料確認→担当講師決定後、すぐにスタート! スタートが早い程、受講期間が長くなります。</div> 令和4年度本試験の復刻論文作成(必須科目Ⅰ, 選択科目Ⅱ, Ⅲ) 【メール添削】 復刻論文提出→担当講師添削→再提出→担当講師再添削
	13:00～17:00	【部門別】試験問題の傾向と対策① 【個別】受験申込書/実務経歴証明書の添削指導 ＜宿題＞ 令和4年度本試験問題(「必須科目Ⅰ, 選択科目Ⅱ, Ⅲ」) 提出の目途: Ⅰは4/1, Ⅱ・Ⅲは4/15 担当講師へメールでご提出ください。	
4月1日(土)	第2回 13:00～15:00	【全体】ミニ模擬試験実施(論文の骨子を書く試験)	第2回【自宅学習】 ミニ模擬試験(Aコースと同じ問題) ・4/1以降、問題をメールで提供 ・答えは、担当講師へメールで提出(締切: 次回講座前まで)
	15:00～17:00	【部門別】試験問題の傾向と対策② 【個別】受験申込書/実務経歴証明書の仕上げ	
4月15日(土)	第3回 13:00～17:00	【部門別】試験問題の傾向と対策③ 【個別】ミニ模擬試験の指導 ※午前になる場合があります。午前午後は選択いただけません。	
5月13日(土)	第4回 10:00～12:00	【全体】模擬試験実施 10:00～12:00 必須科目Ⅰ① ※答えは、メールにて添削指導	
	13:00～17:00	【個別】試験問題の傾向と対策④ 宿題の指導	Bコースは午後の指導はありません
5月27日(土)	第5回 10:00～17:00	【全体】模擬試験実施(三科目) 10:00～12:00 必須科目Ⅰ② 13:00～16:30 選択科目Ⅱ, Ⅲ	
6月17日(土)	第6回 13:00～17:00	1. 模擬試験に関する個別添削指導 2. 本試験に向けた個別・グループ指導 ●過去1年程度のトピックスの整理 ●想定問題の対策 ●重要キーワードの復習 ●題意を掴んだ合格答案の書き方など ※午前になる場合があります。午前午後は選択いただけません。	

- ◇黄色の日時の内容は、A, Bコース共通です。
- ◇Aコースは、「厚生労働大臣指定教育訓練講座」の適用講座です。詳しくは裏面をご覧ください。
- ◇初めて受験の方には、受験申込書・実務経歴証明書の添削指導があり、指導回数の多いAコースをおすすめします。
- ◇Bコースは再チャレンジの方におすすめのコースです。当協会を受験申込書・実務経歴証明書の添削指導を受けられたことのない方は、別途「受験申込書完成講座」(8,800円)でのメール指導の受講をご検討ください。
- ◇全体講義以外は、担当講師ごとに1～3名のグループに分かれます。個別指導は、グループごとにセミナー時間内に『1人あたり約1時間～1時間30分』行います。
- ◇個別指導については、遠隔指導(ZOOM等)への変更も可能です。ご希望の場合は担当講師にご相談ください。

20部門 模試講座スケジュール

コース	模試実施方法及び問題提供	指導方法	内容(注1)
C	自宅受験 メール送信(5/14以降)	メール指導(各2回)	模擬試験(必須科目①)
D	5月27日(土) 会場受験(自宅受験可)	遠隔指導(注2) メール指導(各2回)	模擬試験(三科目) (必須科目②+選択科目Ⅱ+選択科目Ⅲ)
E	自宅受験 メール送信(5/27以降)	メール指導(各2回)	模擬試験(三科目) ※Dコースと同じ模試問題です。

- (注1) C, D, Eコースの模試問題は、A, Bコースと同じ問題です。
- (注2) Dコースの遠隔指導の日時は、講師との調整となります。時間は1時間20分です。回数についてはこの時間内で(例: 1時間20分×1回, 40分×2回等)講師とご相談いただけます。

総合技術監理部門 スケジュール

日程		内容(予定)
STEP I 3月25日(土) 10:00～17:00	テキスト講義	(1) ガイダンス(セミナーの進め方) (2) 技術士制度における総合技術監理部門の全容 (3) 総合技術監理部門の受験準備 (4) 出題形式及び内容変化の経緯 (5) 質疑応答 (6) 宿題①: 過去本試験問題の解答論文提出
STEP II 4月22日(土) 13:00～17:00	個別及び全体講評	(1) 宿題①の添削結果個別講評・指導 (2) 同上全体講評 (3) グループディスカッション (4) 質疑応答
STEP III 5月20日(土) 13:00～17:00	課題研究講義	(1) 過去の試験問題解答事例あるいは技術が関与する社会的事象等を課題として選択し、これに技術者が対応する総合技術監理に関する課題研究講義 (2) 質疑応答 (3) 宿題②: 過去本試験問題の解答論文提出
STEP IV 6月24日(土) 13:00～17:00	個別及び全体講評	(1) 宿題②の添削結果個別講評・指導 (2) 同上全体講評 (3) グループディスカッション (4) 質疑応答

受講料金

	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース	Eコース	総監部門
一般受講者	148,500円	99,000円	20,900円	60,500円	50,600円	62,700円
割引対象者	137,500円	88,000円				57,200円

- ・割引対象者とは、(公社)大阪技術振興協会の個人会員または団体会員企業に属する方、または、20部門は、令和2, 3, 4年度の一次セミナーAコース、二次セミナーA, Bコース受講の方、総監部門は、令和2, 3, 4年度の二次セミナーA, Bコース受講の方、総監コース受講の方です。(注) 割引を重複して受けることはできません。詳しくは、事務局にご確認ください。